



撮影：前島写真店

◆解説(手話通訳付き) 大島輝久、三宅近成

◆手話狂言「鶏智」(にわとりち) 日本ろう者劇団(声の出演：三宅狂言会)

◆手話能「土蜘蛛」(つちぐも) (喜多流) 大島輝久 ほか



聞こえる人も、
聞こえない人も



社会福祉法人トット基金理事長 黒柳徹子さん(こ推馬)
※黒柳さんは出演しません。



一緒に楽しめる、手話付きの能と狂言を上演!
大好評の手話狂言と、新潟では初となる手話能をご覧いただけます。

手話で楽しむ 能狂言鑑賞会



撮影：吉越研

令和6年12月8日(日)13:00開演(開場12:30)
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

字幕タブレット貸出あります!
日本語・英語の2言語で解説付きの
字幕タブレットを貸出します。

1台500円
台数限定

◆発売日/〈会員先行〉9月6日(金) 〈一般〉9月14日(土)
※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取扱います。

◆チケット料金/全席指定 4,000円
U25 2,000円 ※公演時25歳以下の方対象(未就学児を除く)。ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。
【友の会フレンズ限定価格】全席指定 3,500円

◆チケット取扱い/りゅーとぴあ
◇オンライン・チケット <https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]
◇電話 025-224-5521 [発売初日11:00~]
◇窓口(りゅーとぴあ2階) [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱いなし]
※残席がある場合には翌営業日11:00より取扱い開始

◆お申込み・お問合せ/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
TEL.025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)

▶オンライン・チケットはこちら



手話で楽しむ 能狂言鑑賞会

～聞こえる人も聞こえない人も～

聞こえる人も聞こえない人も一緒になって能狂言を楽しんでいただくため、「手話で楽しむ 能狂言鑑賞会」を開催します。長く国内外で高い評価を受けている日本ろう者劇団による手話狂言と、同劇団の協力によって能楽界では他に例のない、能楽師自身の手話による能の上演に取り組む喜多流の手話能を上演します。演目は、手話狂言の代表的レパートリーから「鶏鴛」と喜多流の手話能「土蜘蛛」。日本を代表する伝統演劇が、手話という“見る言葉”の力を借りて、どのような新しい姿を見せるのか、どうぞご期待ください。



社会福祉法人トット基金
日本ろう者劇団 理事長
黒柳徹子

●ごあいさつ

手話で楽しむ能狂言鑑賞会の新潟で開催おめでとうございます。私がニューヨークに勉強に行ったとき、アメリカのろう者の手話によるブロードウェイの芝居を見て、絶対、日本のろう者の人達の芝居を作りたいと思いました。日本に帰って来て、芝居をやりたいという日本のろう者の人達と出会い、「窓ぎわのトットちゃん」の印税で「トット基金」を作りました。イタリアのパレルモで日本のろう者の芝居を見たいと言われ、狂言が日本の伝統のもので、みんなに笑ってもらえるし、短い出し物が多いので、丁度いいと思い、狂言師の三宅右近さんに指導をお願いしました。今から40年前のことです。ぜひ、沢山の皆様にご覧いただきたいと思います。

◆プログラム

解説(手話通訳付き) 大島輝久(シテ方喜多流) 三宅近成(狂言方和泉流) ほか

手話狂言「鶏鴛」

シテ(鴛)
アド(鴛)
小アド(太郎冠者)
小アド(教能手)
声の出演

長谷川翔平
砂田アトム
鈴まみ
江副悟史
三宅狂言会

<演出・指導>三宅右近

手話能「土蜘蛛」

前シテ(僧)・後シテ(土蜘蛛の精)
シテツレ(源頼光)
シテツレ(胡蝶)
シテツレ(太刀持)
ワキ(独武者)
ワキツレ(従者)
アイ(独武者の下人)
笛
小鼓
大鼓
太鼓
地謡
後見

大島輝久
佐々木多門
大島衣恵
塩津圭介
村瀬 提
村瀬 碁
三宅近成
小野寺竜一
田邊恭資
大倉栄太郎
梶谷英樹
狩野了一 内田成信 友枝真也 佐藤陽 谷友矩
金子敬一郎 粟谷浩之

<演出・監修>三宅右近 <手話指導>江副悟史 <上演台本>大島輝久

◆手話狂言「鶏鴛」

花鴛が鴛入りの作法として、舅の家では鶏の真似をするように嘘を教えられます。正直者の鴛が、舅を訪れ鶏の真似をすると…。狂言師の声に合わせて、日本ろう者劇団のメンバーが生き生きとした対話としぐさを息の合った手話で演じる狂言です。

◎手話狂言について

日本ろう者劇団は、社会福祉法人トット基金理事長の黒柳徹子さんが1982年に発足した、ろう者を主体とした劇団です。黒柳さんが発案し、三宅狂言会の指導を受けた日本ろう者劇団の俳優が出演する手話狂言は、「聞こえる人も聞こえない人も共に楽しめる演劇」として国内外で公演しています。手話の豊かな表現力と古典芸能の強靭さを併せ持つ手話狂言は、「新しいジャンルの演劇を創った」として文化庁芸術祭賞を受賞しています。



撮影:吉越研

◆手話能「土蜘蛛」

病に苦しむ源頼光のもとに怪しげな僧が現れ、蜘蛛の糸を投げ頼光に襲い掛かります。頼光が太刀で斬りつけると、蜘蛛の化け物に変じた僧は消え失せます。駆けつけた家臣の独武者が、武士を連れて血の跡をたどり、化け物の巣を突きとめます。巨大な土蜘蛛の精が現れ、糸を投げて独武者たちと激しく戦いますが、ついには退治されます。

出演の能楽師が手話を交えて演じるという前代未聞の能です。

◆以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます。

- ◇未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ◇お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ◇やむをえない事情により出演者、内容等が変更されることがあります。
- ◇車椅子席はチケットご購入時にお申し出ください。

◆サポートシステムのご案内

- (お申込先/リゅうとぴあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521)
- ◇託児サービス/対象:生後6ヶ月～小学2年生まで
託児料:未就学児 1人1,000円、小学1・2年生 1人1,500円
※公演日の2週間前までにお申込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
※公演日前1週間を過ぎてもキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
- ◇難聴者赤外線補聴システム/あらかじめお申込みください。

◆会館のご案内

- ◇新潟駅より車で15分
- ◇関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- ◇新潟駅バスターミナルよりバスで15分～20分
萬代橋ライン青山方面行「市役所前」下車徒歩5分
- ◇新潟空港より車で30分

◆白山公園駐車場のご案内

- ◇白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
※身障者用駐車場スペースを用意しております。
- ※リゅうとぴあには専用の駐車場がありません。
なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

字幕タブレット

貸出サービス

[1台500円/台数限定]

日本語・英語の2言語の解説をご覧いただける字幕タブレットを、1台500円で貸出します。お申込みは当日、会場ロビーの「字幕タブレット受付」にて承ります。



新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2
(白山公園内)
<https://www.ryutopia.or.jp>

information
インフォメーション

舞台手話通訳・字幕・「メゾン」
音声ガイドつき演劇

令和6年11月15日(金) 19:00開演 ■全席自由 500円(介助者1名まで無料)
リゅうとぴあ・スタジオA ■会員・一般同日発売:9月18日(水)